

乙卯年九月廿六日

十月廿六日
梁為書而可直

書記友

記海

陸軍少尉加少將重任子也

陸軍少尉加少將重任子也

車道七期比年以申

乙卯年十月廿六日

聞松松書記友書同送別

太公夫臣松實敬啟

明治十年九月一日

東京府立第一高等学舎

長本 書記友

可研 海

乙卯九月七日

記録 海

英人 ジョナルタウイフニ 諸君 幸甚

余 ^①井レミングトシ及ツシ又ハチヨリ多ク使ヒテ書スル

流包 ^{大審院} 所ノ件トシテ、多クハ教者ニ在リ英人ジヨ

ニ、カルダウイフニハ教壇代ハ多ク托ル事トシテ、

不少ク使ヒテ、教者同成ル事トシテ、

多ク白字 ^② 用テ、以テ書スル事トシテ、

明治十年